

郷の集い

発行 小学校PTA
 編集 委員 責任者
 井上 壮
 印刷 印刷
 久野 印刷 (株)

希望の光へキックオフ!!



自分に克つ

学校長 数 耕治

十二名のみなさん、卒業おめでとうございます。この六年間、特に最高学年であったこの一年間におけるみなさんの活動は、まことにめざましいものがありました。縦割り集団による生き生きタイム、清掃活動、登下校の計画、委員会活動など、それを自分達の活動として主体的に受けとめ、活気のある生きている学校として、本校の校風を百二年の伝統として太らせられました。

もうすぐ中学生です。中学生になったら、「自分に克つ」ていただきたいのです。自分に克つというものはどんなことでしょうか。人間の心の中には、いろいろな弱い気持ちはひそんでいます。何かのことについて、どうすることが正しいかということは、知識としてわかってはいるのに、その通りに実行出来ないことがよくあります。それは心の中にある弱い気持ちは、いつの間にかいつぱいひろがってしまつて、自分がそれに負けてしまつたからです。例えばみなさんがテレビでまん画を見たり、テレビゲームをしたりする時、ついにそれにひかれて途中で止められなかったという経験はありませんか。これは自分に負けてしまつたということになりませぬ。自分で自分をきびしくしかりつけ、無理やりそこから立ち去った人は自分に克つたことになりませぬ。このようなことはテレビに限らず、これからのみなさんの生活の中に絶えることなく起きてくると思います。

「自分に克つ」てよりよい中学生になつて下さい。

「どうして?」の気持ちを大切に

PTA会長 小西敏夫

卒業を迎えられた六年生の皆さん、おめでとうござります。毎朝、「どうして物語」という番組をやっているのを知っていますか。皆さんも、授業、生き生きタイム、夏休みの宿題などで色々なことを調べた経験があるのではないのでしょうか。そのことを思い出して下さい。非常に楽しく調べたことは、まだよく覚えていませんか。

先日、「どうして?」こんな大きなピラミッドを造つた「どうして?」が上達の基の?」をやつていましたが、本だと思ひます。ど

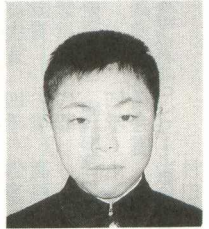
ピラミッドの形のうつり変りの他に、どんな道具で運び、組み立てたのか、次の「どうして?」が発展していきました。今日勉強したり、テレビを見たりした中に「どうして?」はあるのでしょうか。自分で調べることが一番ですが、友達に聞いたり、先生やお父さんお母さんに聞いたりするのもいいと思います。また、スポーツや習いごとでも、

「どうして?」が上達の基の?」をやつていましたが、本だと思ひます。ど

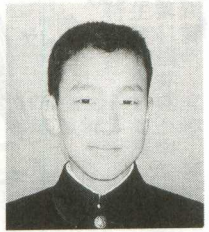
くつてうまくできないのかを自分で考える方が、教えてもらったことより、速く上達するのではないのでしょうか。これから中学に進んで、ますます色々な勉強やスポーツなどに取り組んでいかないと、いけないわけですが、自分で、「どうして?」を見つけて出し解決して欲しいと思ひます。

最後になりましたが、この二年間、会員の皆様方には温かい御協力と御支援を頂きまして本当にありがとうございます。これからも今以上にPTA活動にご協力をお願い致します。

輝け!二十四の瞳



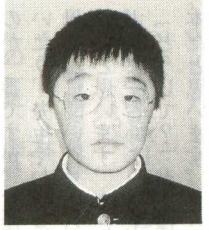
三上



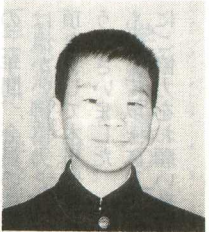
高橋



吉江



井上



篠崎

もうすぐ中学生。時々この言葉がうかんできます。それと同時に、小学校の楽しかった思い出、悔しかった思い出等がうかんできます。これからは、そんな思い出を中学校でも作るんだ、と思っけていますが、やっぱり不安は大きくて、大変そうです。でも、それに負けず、楽しい中学校生活にしたいと思います。

六年間通った、この新郷小学校とももうお別れです。心を入れ替えて、中学校への新しい道をいかなければなりません。中学校へ行ったらきつとわからないけれど、がんばって、何でもチャレンジしていこうと思っます。

ぼくはもうすぐ中学生なので、中学とはどういう所だろう、勉強は難しいんだらうかなどよく考えます。それでも、上に二人いるので少し安心できます。もう小学校生活も残りわずかです。だから、中学生になる前に小学校の復習をしたいと思います。中学へいっても、部活や勉強をがんばり、少なくともお兄ちゃんに勝てるくらいがんばりたいです。

新郷小学校に来たとき、最初、生き生きタイムなどは、なにも分かりませんでした。でも、みんなに教えてもらって分かるようになってきました。中学生になっても同じです。分からないところがたくさんあると思っます。でも、努力して分かるようにがんばりたいです。中学校にいても、友達と仲よくしたいと思っます。

あと少しで卒業式をむかえ、長かった新郷小学校の六年間も終わり、ぼくは中学生になります。中学校は、三年間だけなので短く感じると思っます。でもその短い期間で、ぼくは部活や勉強にがんばろうと思っます。最後までがんばろうと思っます。お世話になったお父さんお母さん、先生方、ありがとうございました。



小木



北島



青木



近藤



横川

ランドセルをしょって通ったこの学校とも、もうおわかれです。思えば、この学校にはいろいろな思い出があります。生き生きタイム、体育祭いろいろあります。中学校は人数も多いのでちよつと心配だけど、この学校で学んだことをいかしていききたいです。中学校へ行っても勉強スポーツとがんばっていききたいと思っます。

もう少しで中学校に行きます。中学校に入ったら、部活などがあると思っます。でも、小学校でがんばってきたように、中学校でもがんばっていききたいです。小学校では、勉強で分かんなくてもくわしく教えてもらえましたが、中学校ではそんなに教えてもらえないので、いままで習ったことを忘れずにがんばっていききたいです。

新郷小学校に入学して六年。あつという間に六年生になりました。生き生きタイムや運動会、代表委員会などでたり、小さい子のめんどうを見たりと最高学年としてがんばってきました。陸上で、よくおこられたことも、思い出の一つです。中学生になると、英語の授業、部活、新しいことがたくさんはじまります。今まで以上にがんばっていききたいと思っます。

この六年間、とても良い思い出でいっぱいです。生き生きタイムや運動会など楽しかったことがたくさんありました。六年間、お世話になった先生方、本当にありがとうございました。しかつてくごさいました。しつとくごさいました。しつとくごさいました。しつとくごさいました。しつとくごさいました。

この新郷小で、いろいろなことを学んできました。そしていろいろな思い出ができました。中でも北前船航路体験学習です。ここでは、貴重な体験ができました。もうすぐ卒業。なんだか六年間が短かったようにも思っます。この「卒業」をさかい目にして、中学校へいってもしっかりがんばりたいと思っます。

私がいつも書く目標に、「何でも一生けん命がんばる」というのがあります。その目標が守れたのは、六年生の三学期だけです。中学校では、小学校とちがったことが待っています。今まで守れなかったことなど、これから、一生けん命がんばっていきこうと思いません。

最後に、今までお世話になった先生方、本当にありがとうございました。



林

私は新郷小学校に思い出がたくさんあります。一年二年：六年まで、いろいろおもしろくて長かったと思います。先生方にご迷惑をかけたときもありました。これは私が小学校で作った思い出です。

これから中学校へ行っても楽しい思い出を作ろうと思います。私の思い出の一つの新郷小学校のことを大切にしたいと思っています。



村田

主人公になろう

勝木 奈美恵

十二名の皆さん、卒業おめでとう。廊下で顔を合わせる、にこにここと笑っていた一年生の頃。

素晴らしいさや友だちの悲しみを自分のこととしてわかり合える、心豊かな人。

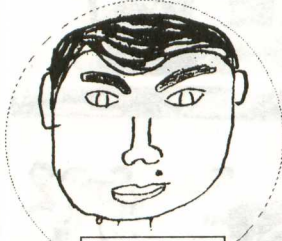
あれから六年、皆さんと共に作った思い出がたくさんあることを、うれしく思っています。「一人ひとりが主人公だ」卒業して行く皆さんにこの言葉を贈りたいと思います。

主人公とは、友だちをバカにするおごりもなく、自分をダメだと諦めるのでもなく、自分自身に誇りを持ち、努力して自分の能力を引き出す人。

主人公とは、人の話を目と体で聞き、「まぢがい」を恐れず恥ずかしがらず、自分の考えを本気で発表できる人。

主人公とは、困難な事に全力で立ち向かい、夢をもちつつけることのできる人。皆さんと一緒に学んできた四年間で、「主人公になる。」私自身にも言いたい言葉です。お互いに頑張りましょうね。そして、一つ成長して、また会いましょう。さようなら。

お世話になった先生方



藪校長先生



小畑教頭先生



組頭先生



1年 北島先生



2年 藤谷先生



3年 小坂先生



4年 西行先生



5年 柳原先生

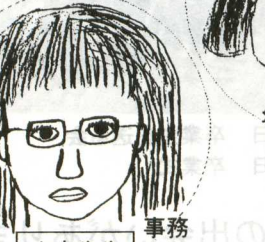
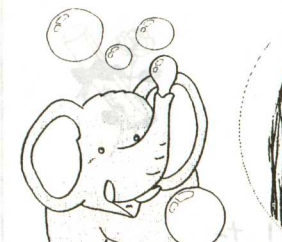


6年

勝木先生



養護 坪川先生



事務 山本先生



幼稚園 山岸先生



幼稚園 堀江先生



用務員 小玉さん

ウォッチングこの一年

春

4月1日 入園式・入学式
4月30日 遠足



5月2日 写生会
5月14~15日
修学旅行 (6年生)

夏

6月22日
プール開き



6月25~26日
湖畔のつどい



秋

9月7~9日 自然教室 (5年生)
9月19日 体育祭



10月5日
町陸上記録会
10月13日
郡陸上記録会



10月15日 遠足
10月16日 祖父母学級

11月12日
遊具完成
11月20日
収穫祭



冬

2月6日
父親学級

2月14日
スキー教室



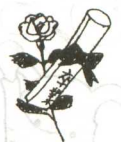
1月11日
書き初め大会



2月17日
なわとび大会



3月10日 卒業生を送る会
3月19日 卒業式



数々の出会いがありました

おもいで の アルバム



6月21日
菖蒲園見学



10月13日
いも掘り



1月19日
雪あそび

もうすぐいちねんせい!



毎日、教室の中は賑やかで明るい声が響きわたっている。立春も過ぎ、ひなまつり近くになってくると子ども達の口からは、「昨日ランドセル買ってもらった。」「今日、机きたよ。」等と聞かれ、心の中は一年生になることでいっぱいなのだ。

いつもこの頃になると寂しい気持ちとうれしい気持ちで私達の心の中は複雑である。

明るく子どもらしい十七名のさくら組さん!いつも大きく組さんにやさしく教えてくれてありがとう。もうすぐ一年生ですね。一年生になっても最後までやりぬく強い子になって下さいね。そっと応援しています。

卒業にあたって

北島

目を閉じてふと思うと、つい先日、入学した当時のことが目に浮かびます。

あつという間の六年間、楽しかったこと、うれしかったこと、かなしかったことなど、いろいろな事が思い出されることでしょう。

特に、運動会では応援団長という大事な役目を果たすことができ、はずかしがりやの君にとっては大きな自信につながったことだと思います。これも皆、先生方の温かい御指導とすばらしい友達にめぐり会えたからだと思っております。

永年にわたり御指導いただいた諸先生方どうもありがとうございました。

卒業

林

「光陰矢の如し」こんな時に使うありふれた言葉ですが、今の心境は真にこの言葉のとおりです。月日の経つのは早いもので、長女が入園し続いて二女、今、三女が卒業と、早や十三年の月日が流れようとしています。この間、新校舎落成開校百年祭等、大きな行事がありました。毎年恒例の区民挙げての総合体育祭は、新郷小学校でしか味わえない行事の一つではないでしょうか。小規模校でしか経験できない沢山の思い出を

残しながら、親も子も卒業です。最後になりましたが、新郷小学校の今後の益々のご発展をお祈り申し上げます。

見えない「コトバ」

井上

六年生の皆さん、卒業おめでとうございます。皆さんが六年間という長い時間で身に付けたものの中に、「コトバ」があります。学校でのコトバ、友達とのコトバ、又は家庭でのコトバといういろいろありますが、コトバには「想像力」と「創造力」があるように思います。良いコトバには良い友達が、悪いコトバには悪い友達が、さらに悪い運命が君達のものになってしまおうのです。中学校へ行くということは、小学校よりさらに広い世界へ行くということですから、コトバは大きな声で明るい発音で、自分のプラスになるように。健康なコトバ遣いを!

新郷小学校との思い出

吉江

新郷小学校との関係は、長女が幼稚園に入学してから、今年卒業する雅之で十二年になります。その頃はまだ古い木造の校舎で、体育館、校庭等もせまかった思い出があります。

現在は広く明るい校舎で、子供達も伸びのびと元気に学んでおり、今年卒業する雅之も、体育祭、修学旅行、キャンプ等楽しい思い出がいっぱい出来たようです。

中学に入学してからは、新郷小学校の時に学んだ事を生かし、勉強にスポーツに頑張りたいと思います。長い間どうもありがとうございました。

十二年間の思い出

篠崎

私の三人の子が、新郷小



